

犯罪のない安全・安心まちづくり情報誌

くらし 安全通信

Vol.
71
平成29年11月発行

ホームページ

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f707/>

ツイッター

https://twitter.com/kurashi_anzen



目次

- ★安全・安心まちづくり旬間出陣式
- ★神奈川の交通安全(2面)
- ★犯罪被害者週間(3面)
- ★振り込め詐欺急増中(3面)
- ★地域活動状況(4面)
- ★ユースカレッジ第3回研修会(4面)

神奈川県 安全防災局安全防災部 くらし安全交通課 ☎ 045-210-1111(内線 3561) FAX045-210-8953



「安全・安心ゲットだぜ！」

南警察署一日警察署長の松本梨香さんをお招きして、防犯のぼり旗の贈呈と「安全・安心まちづくり宣言」をしていただきました。



©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku ©Poké mon

安全・安心まちづくり旬間出陣式

平成29年10月11日(水) at 南公会堂

「安全・安心まちづくり宣言」

- ひとつ みんなで協力して、子どもや女性が犯罪の被害に遭わない環境づくりを推進します。
- ひとつ みんなで協力して、お年寄りを振り込め詐欺から守るための活動をします。
- ひとつ みんなで協力して、地域の安全を守ります。



飲酒運転根絶強化月間

12月1日～12月31日

乗る人に飲ませるあなたも 犯罪者

年末の交通事故防止運動

12月11日～12月20日

無事故で年末 笑顔で新年



神奈川の交通安全



ながらスマホは危険がいっぱい！

車やバイク、自転車を運転しながら携帯電話やスマートフォンを操作する「ながらスマホ」は、大変危険です。「ながらスマホ」は、前方不注視となり、赤信号を見落とししたり、交差点に気付かず飛び出したり、周囲の車や歩行者に気付くのが遅れたりするなど、重大な交通事故を引き起こす場合があります。



また、歩行中の「ながらスマホ」についても、同じように周囲の危険を見落としてしまう上、突然立ち止まったり、急に方向転換をするため、周りの車や自転車、歩行者にぶつかってしまう危険性が高くなります。携帯電話やスマートフォンを使うときは、周囲をよく確認して、安全な場所に移動・停止してから安全に使用しましょう。

自転車は車のなかまです！

県内の交通事故の約2割は自転車の事故です。

自転車による交通事故でも、自転車の運転者が多額の損害賠償責任を問われる例もあります。万一の事故に備えて、自転車も保険に加入しましょう。

また、ライトが点かない、ブレーキが効かない等の整備不良の自転車は自分だけでなく、周りの人にも危険を及ぼします。点検整備をして安全に利用しましょう。TSマーク付帯保険の有効期間は、点検整備の日から一年間です。年に一度は、自転車の点検整備を受けてTSマークを更新しましょう。



	傷害補償		賠償責任補償	被害者見舞金補償
	入院加療 15日以上 の傷害	死亡・重度後遺障害 (1～4級)	死亡・重度後遺障害 (1～7級)	入院加療 15日以上 の傷害
青色 TSマーク	一律1万円	一律30万円	限度額 1,000万円	—
赤色 TSマーク	一律10万円	一律100万円	限度額 1億円	



11月25日～12月1日は、犯罪被害者週間です 「あたたかさ 伝わる言葉 あなたから」

犯罪の被害にあうと、様々な問題が起こり、どう対処したらよいか分からなくなります。被害にあわれた方のなかには、周囲の方の言動に深く傷つけられたと感じる方も決して少なくありません。

「犯罪被害者週間」は、キャンペーンなどの啓発事業を通して、犯罪被害者等が置かれている状況や平穏な生活に向けた周囲の配慮の必要性について、皆様の理解を深めることを目的とするものです。

犯罪の被害にあわれたら・・・

かながわ犯罪被害者サポートステーション
相談電話045-311-4727
月～土曜 9:00～17:00
(祝日、年末年始は除く)

【問合せ先】

県くらし安全交通課 横浜駐在事務所
電話045-312-1121 (内3431)



犯罪被害者週間にあわせて、
犯罪被害者等支援キャンペーンを実施します

11月24日(金) 14:00～16:00ごろ

場所 横浜駅東口 新都市センター(そごう横浜地下広場)
内容 県警察音楽隊による生演奏、パネル展示、
リーフレットや啓発グッズの配布 など

※その他、県内4箇所を実施します。

神奈川 被害者支援キャンペーン

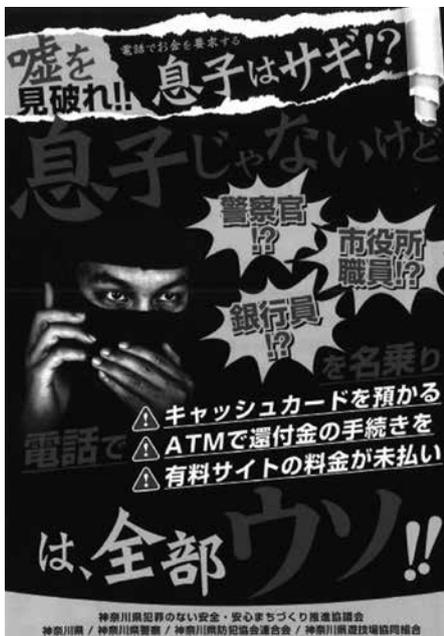


ご注意ください!! ～振り込め詐欺急増中～

神奈川県内で平成29年9月末現在

被害額約35億5,500万円 1日平均約1,300万円

もの大切な財産が奪われています。



暗証番号は誰にも教えない!

キャッシュカードは絶対渡さない!

警察からの注意喚起

警察官、金融庁、銀行協会、大手デパートや百貨店の従業員などが、

- ★ 電話で暗証番号を聞く
- ★ キャッシュカードを受け取りに行く

ことは絶対にありません。それは詐欺です!

■横浜駅西口の発展のため

横浜駅西口エリアの発展のため昭和38年3月18日に活動を開始しました。その後、様々な事業者の参画を得て横浜駅西口振興協議会となり、そして本年4月、横浜駅西口の更なる発展を目指し、一般社団法人横浜西口エリアマネジメントとして再スタートしました。

イベントやワークショップなどの企画運営、横浜駅西口の防犯防災活動や環境美化など様々な取り組みをしています。



■防犯活動をスタート

平成18年までキャッチセールスやスカウトマンが横浜駅西口駅前に多発していました。そこで、「西口はおお客様の安全をいつも見守ります」をコンセプトに、横浜駅西口生誕50周年記念事業として、同年4月8日に防犯活動を始めました。

現在は、毎月第2週、第4週の金曜日に本会員、鉄道事業者、戸部警察署、及び西区役所が参加して実施しており、地域連携モデル事業の一環として神奈川県くらし安全交通課も参加しています。主に、チラシ配布・違法看板・客引きの取締り、放置自転車対策、禁煙区域での喫煙注意などを行っています。



■地域の方々を含めたワークショップ

横浜駅西口の防犯課題を洗い出し、効果的な解決策を神奈川県や戸部警察署とともに導き出し、治安向上に繋げていく事を目的に、横浜駅西口周辺に居住している小学生の保護者を対象とした防犯ワークショップを9月18日に開催しました。

ワークショップでは、横浜駅西口の防犯に関する忌憚のない意見や改善提案等活発な話し合いが行われ、また、保護者の方々に気軽に参加してもらうため、お子様を対象としたストラップ作りも行うなど、お子様と一緒に過ごしていただけるよう工夫しました。

■ 連絡先：横浜西口エリアマネジメント 石幡、前原、宮本 TEL045-319-2428 ■

セーフティかながわ ユースカレッジ研修会

12月17日(日)
県立神奈川総合高等学校

今年3回目となる大学生・高校生などの若者を対象にした防犯の研修会を12月17日(日)に開催します。



高校生・大学生が企画する「防犯クイズ」や、実際にどのような活動をしているか知る事ができる「活動事例報告」など内容が盛りだくさんです。

参加お待ちしております！

詳細はホームページをご覧ください！

セーフティかながわユースカレッジ



ポスターデザイン制作者
県立神奈川工業高等学校デザイン科
3年 戸室 梨々奈 さん